

野原はうたう 工藤直子

一 教科書14ページ〜17ページの四編の詩を声に出して読んでみよう。三回ずつ読み、○をつけよう)

	一回目	二回目	三回目
あしたこそ			
おれはかまきり			
あきのひ			
いのち			

二 気に入った詩を一つ選び、どんなところが気に入ったのかを書こう。

気に入った詩↓ **あしたこそ**

気に入った理由

記入例 **自分がとらえた特徴を入れて理由を書けるとよい**

「ひかりをのびにうへへついで」「はなひらへひをゆめ」みて」と舞い上がるたんぽぽの綿毛になりきって、自分の夢や希望を重ねて表現しているのが面白い。  
 ・将来、たんぽぽの花がたくさんの日の光を浴びるじゅじゅ、これからのたくさんの出会いを重ねて「じゅじゅは」「じゅじゅであつたため」と表現しているじゅじゅが、言葉の使い方が見事だと思ふ。

三 気に入った詩を、教科書18ページ「音読するときには」の読み方に注意して読み、気付いた読み方の工夫を書こう。

ア 強く読んだ方がよいと思う所を抜き出そう。

例 **とんでうじうじ じゅじゅども 「倒置法が使っているじゅじゅを強く読む」のように**

**選んだ根拠が明確であるじゅじゅ**

イ 弱く読んだ方がよいと思う所を抜き出そう。

ウ その他、工夫した方がよいと思う読み方を書こう。

例 **最初の二行と次の二行は同じ読み方で読む 対になっている表現**

**「あした」と「たくさんの」の間に間をやる 改行してある、願いを際立たせる**

四 “三”で考えた音読の方法で工夫して読むことができたかを評価しよう。

〈評価する方法の例〉「録音して聞く」「自分の声を聴きながら読む」「家族に聞いてもらう」等

自分の評価

〈評価…A よくできた B だいたいできた C できなかった〉

花曇りの向こう 瀬尾まひり

一 教科書26ページから32ページを音読し、「登場人物の気持ちの変化が最も表れている」と思う一文を選び、その理由も書こう。

- 選んだ一文↓「例 ……えっと、明日の野外学習じゃ、持って行くのかな」
- その理由

友達とつまみかわれていないことと悩み、自分の素直な気持ちを出すことができなかった。「僕」が、初めて自分の気持ちで行動するところができたから。

二 一行あいているところを探し、場面ごとに教科書に数字を書きましよう。

- 【ヒント】
- |      |   |              |      |   |            |
|------|---|--------------|------|---|------------|
| 第一場面 | 1 | 「なんや、・・・」    | 第二場面 | 2 | 「おはよ。・・・」  |
| 第三場面 | 3 | 「こっちこっち、・・・」 | 第四場面 | 4 | 「いいねえ、・・・」 |

三 四つの場面の、それぞれの“時”“場所”“登場人物”を表に整理した次の表のあいているところをうめて完成させよう。  
**本文中の言葉や挿絵からヒントをのり言葉で書くように**

場面	時	場所	登場人物
第一場面	朝（登校前）	ばあちゃんの家・自宅	僕（明生）・ばあちゃん
第二場面	朝（登校後）	教室	僕・川口君
第三場面	体育の時間	体育館	級友たち・僕・山崎君
第四場面	放課後	ばあちゃんの家・自宅 ----- （小さな）駄菓子屋	僕・ばあちゃん ----- 僕・おじいさん・川口君

四 辞書やインターネットを使って意味を調べよう。

ページ	調べる言葉	調べた内容
27	通算（つうさん）	
28	持て余す（もてあます）	
28	か細い（かほそい）	
28	はやる（はやる）	
29	やり過ぎす（やりすぎす）	
30	たどたどしい（たどたどしい）	
31	とどこおる（とどこおる）	



花曇りの向こう 瀬尾まひり

一 四つの場面ごとの、「僕」の気持ちの変化についてまとめた次の表のあいているところをうめて完成させよう。  
**その場面での「僕」の気持ちが具体的に書けていればよい**

場面	様子・行動・会話	「僕」の気持ち
第一場面	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「胃が痛いんだ。」とおなかを押さえて…</li> <li>○ …簡単にいくわけないだろ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 転校することに気が重く、やる気が起きない。</li> <li>○ 例 友達がうまくできないところを見るいらだちの気持ち。</li> </ul>
第二場面	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「おはよ。」とつぶやきながら教室に…</li> <li>○ 今日も生ぬるい息をはいた。</li> <li>○ 俊敏に体を動かした。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ やれるだけやってみよう。</li> <li>○ 重苦しくうんざりとした気持ち。</li> </ul>
第三場面	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ねらいを定めて、するどいボールを送った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 例 活躍するチャンス、仲間とゴールを決めることが出来る。仲間の一人になれる。等</li> </ul>
第四場面	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「別に行きたくないけど…」</li> <li>○ みんながいるかもしれないから…反対方向の…</li> <li>○ とどこおりそうな空気をふっ切るように、お菓子をかごに入れる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 例 友達がいらない、楽しみにしていない</li> <li>○ 気を遣うからみんなに会いたくない。</li> <li>○ 例 不安な気持ちをぶっつける行動、前向きな気持ちへ変わった。</li> </ul>

二 第一場面で、「気が重そうな顔」をしていた「僕」が、最後に「あまずっぱい梅干し」をもつて歩いていた時の気持ちを想像して書こう。

例

初めは転校することに気が重かった「僕」だが、ぎこちない関係だった川口君と「梅干しのお菓子」が好きという共通点があることを知り、新しい学校で新しい仲間と前向きに生活していくと思うようになった。

漢字を確認しよう。

○ 新出漢字と読みがなを五回ずついいねいに練習しよう。(書き順は教科書296ページを見て覚え  
る)

煎茶 せんちゃ	墨絵 すみえ	地殻 ちかく	斬新 ざんしん	奇異 きい	税込み ぜいこみ	歩幅 ほはば	勧告 かんこく	華道 かどう	揚げ物 あものもの	紹介 しょうかい

(教科書34ページ・新しく習った漢字)

1 次の——線部の言葉を読もう。【漢字の読み】

- ① ア 汁粉と煎茶をいただく。 「じゆふとせんちや」  
 イ 墨汁を買いに行く。 「ぼくじゆう
- ② ア せみの抜け殻を集める。 「ぬげがら」  
 イ 斬新で奇抜な意見だ。 「きばつ
- ③ ア 銀行で料金を振り込む。 「ふりこむ」  
 イ 感情の振幅が大きい。 「しんぷく

漢字を確認しよう。

(教科書34ページ新しく習った漢字)

2 次の□に合う漢字をへ、△から選ぼう。【同じ音読みの漢字】

① カン△歓△勸△ ア 勸 告 イ 歓 喜

② カ△華△菓△ ア 華 美 イ 茶 菓

③ ヨウ△揚△陽△ ア 抑 揚 イ 陽 気

④ ショウ△紹△招△ ア 招 待 イ 紹 介

(教科書34ページ小学校で習った漢字)

1 次の——線部の言葉を漢字で書こう。(必要ならば送り仮名を書こう。)

① こんなんに打ち勝つ。 「 困難 」

② てらん会に出品する。 「 展覧 」

③ ふくつうで欠席する。 「 腹痛 」

④ 季節外れの雪がふる。 「 降る 」

⑤ ふとんをほす。 「 干す 」

2 次の□に○の部分をもつ漢字を書こう。【同じ部分をもつ漢字】

① かん ア 簡 単に見つかる。

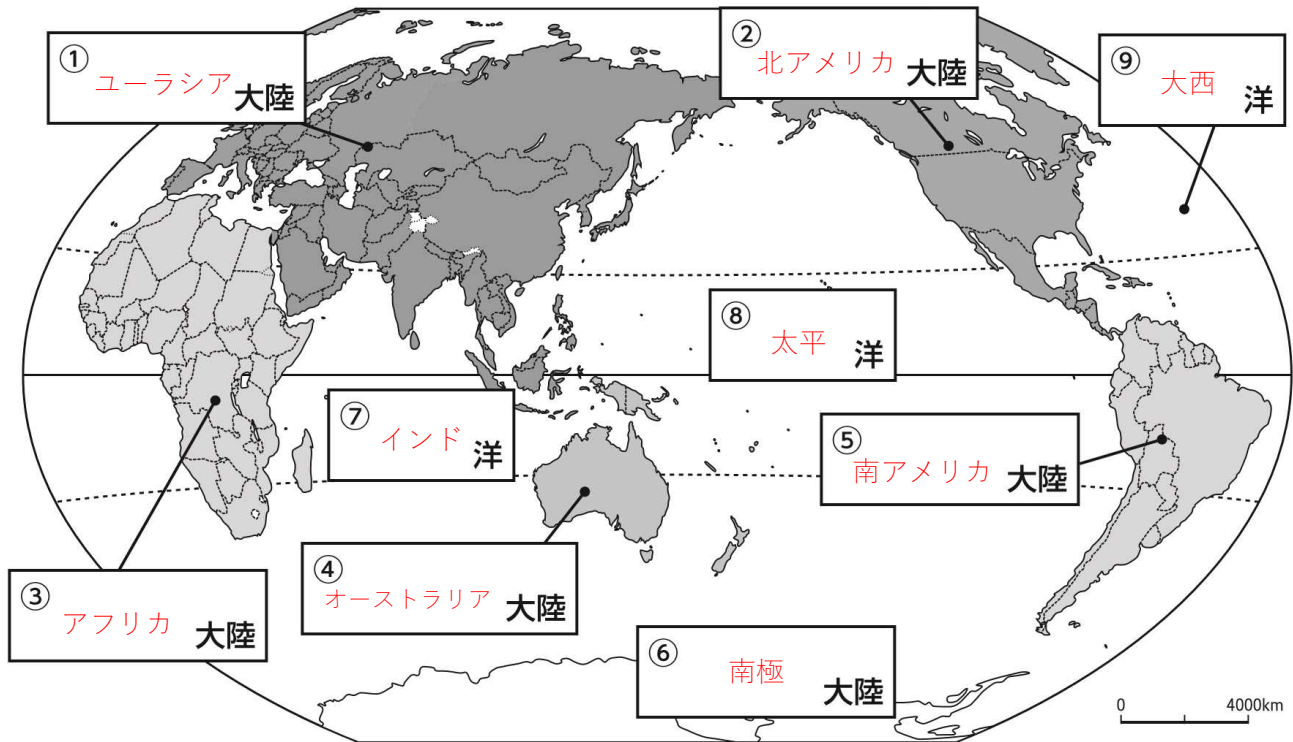
イ 政 策 を調べる。

ア 南極を 探 検する。

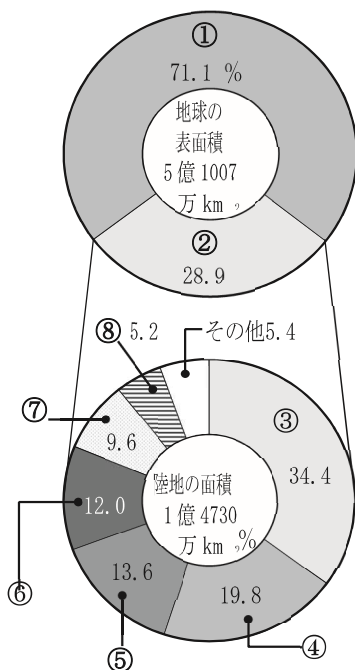
イ 力を発 揮 する。

② き

1 教科書P.12～13を読みましょう。そして地図帳を見て次の空らんにあてはまる大陸名と大洋名を書き入れましょう。



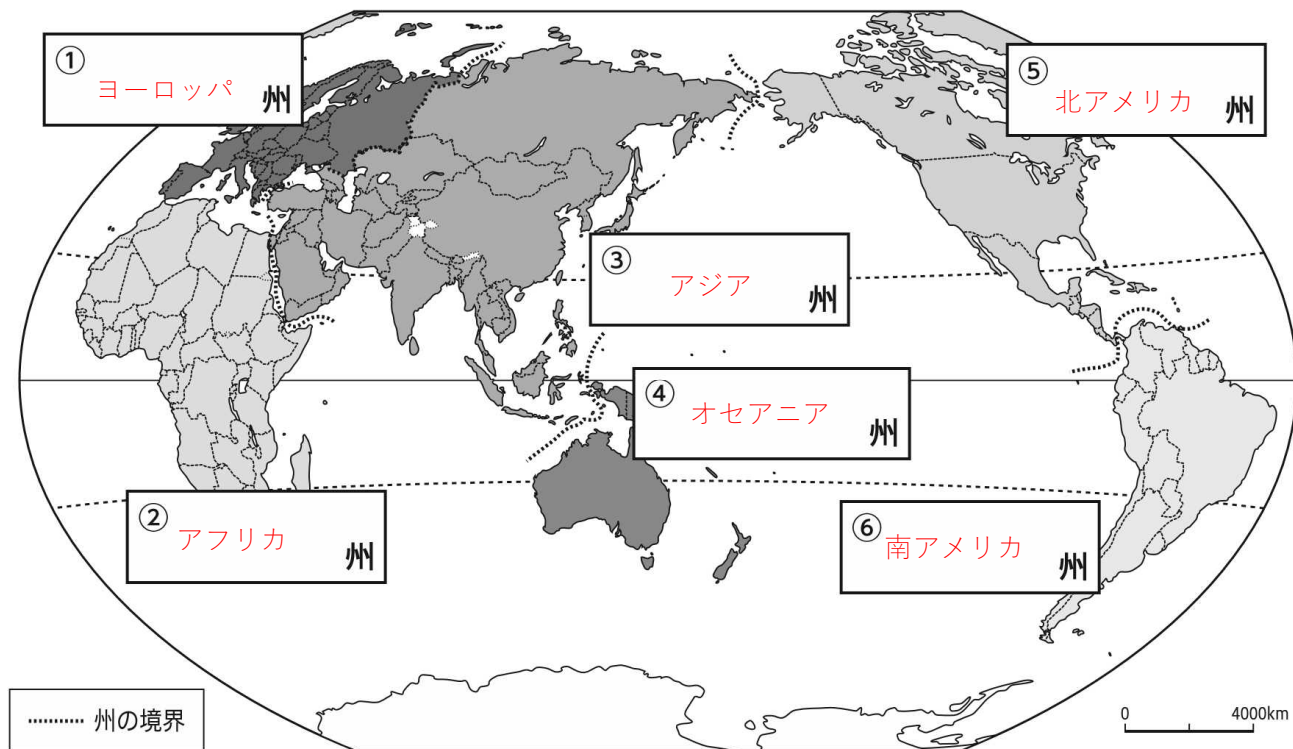
2 次の図は「海洋と陸地の割合」である。①～⑧にあてはまる語句を答えよう。



①	海 洋
②	陸 地
③	ユーラシア大陸
④	アフリカ大陸
⑤	北アメリカ大陸
⑥	南アメリカ大陸
⑦	南極
⑧	オーストラリア大陸

(「理科年表」より)

1 教科書P.11を見て、次の空らんにあてあまる州名を書き入れよう。



2 次のランキング表を、教科書272～273ページなどから調べて記入しよう。

国の面積トップ5		国の人口トップ5	
1位	(ロシア連邦) で (1710) 万 km <sup>2</sup>	1位	(中国) で (13億8557) 万人
2位	(カナダ) で (999) 万 km <sup>2</sup>	2位	(インド) で (12億5214) 万人
3位	(アメリカ合衆国) で (983) 万 km <sup>2</sup>	3位	(アメリカ合衆国) で (3億2005) 万人
4位	(中国) で (960) 万 km <sup>2</sup>	4位	(インドネシア) で (2億4987) 万人
5位	(ブラジル) で (852) 万 km <sup>2</sup>	5位	(ブラジル) で (2億36) 万人

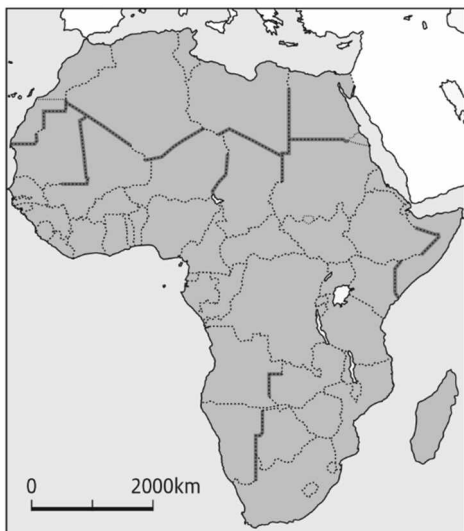
3 「面積が小さい国」、「人口が少ない国」などのランキング表も作ってみよう。



1 教科書P.16を読もう。そして、百科事典やインターネットを使って、イギリス以外の国名の意味と国旗のデザインなどを調べよう。

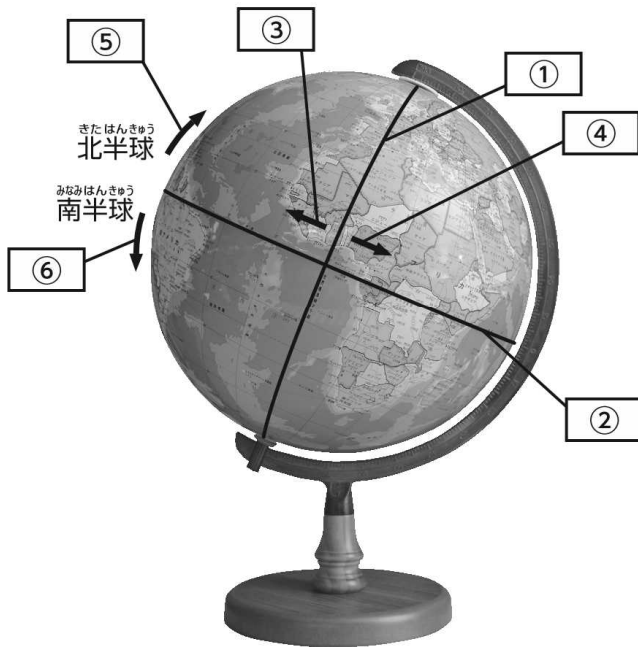
国名 ( )	
国旗のデザイン	意味や由来など
略	.....
	.....
	.....
	.....
	.....
	.....
	.....
調べた感想	

2 アフリカの国々の国境線について、なぜ直線の国境が多いのか、教科書P.60の資料2を参考に、その理由を調べよう。



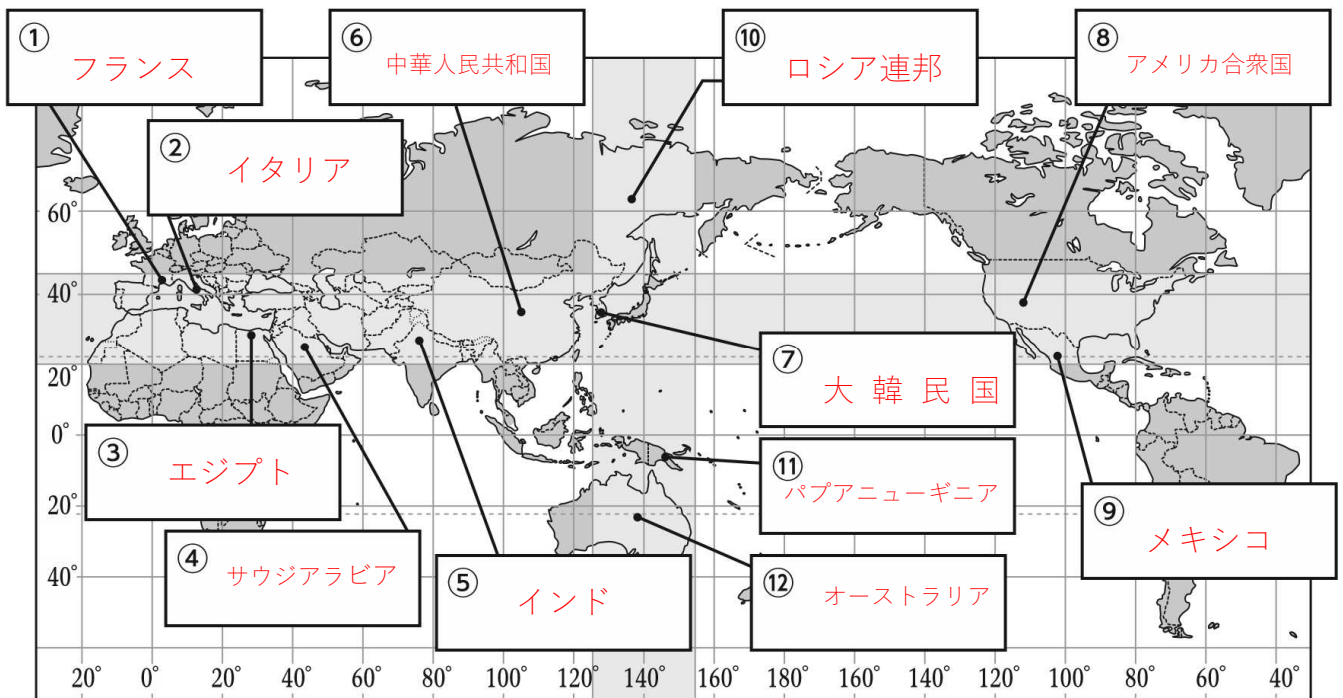
理由
19世紀の末、ヨーロッパ各国は、アフリカのほとんどの地域を植民地として支配した。その植民地の境界線は、地域の住民とは関係なく地図の上で引かれたりしたため。

1 教科書P.18 を読もう。そして、資料①～③を参考に次の①～⑥にあてはまる語句を書き入れよう。



①	本初子午線
②	赤道
③	西経
④	東経
⑤	北緯
⑥	南緯

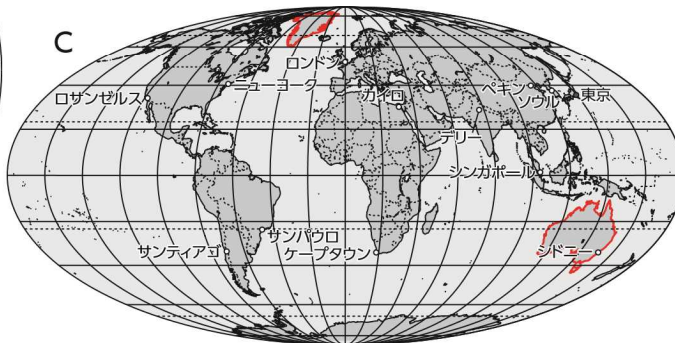
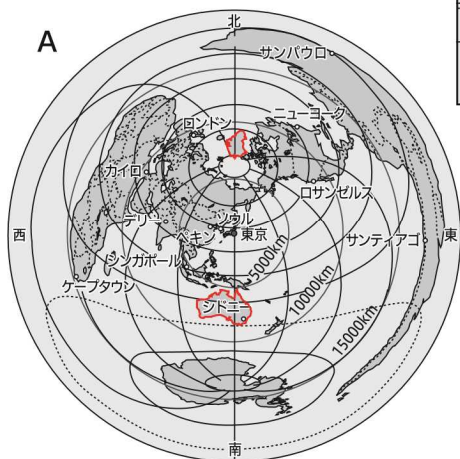
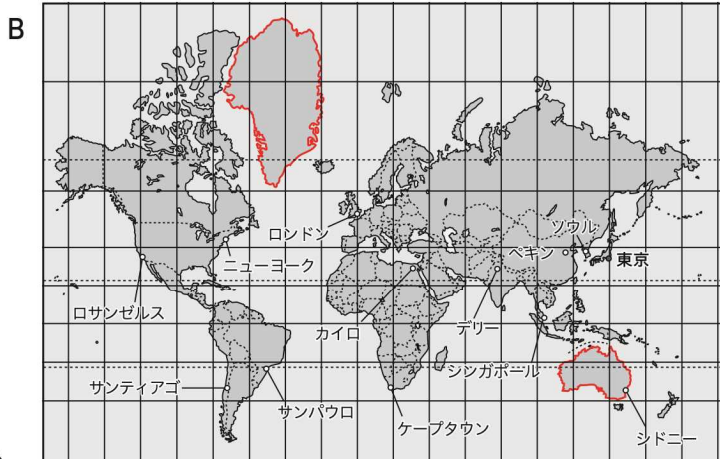
2 地図帳を使って、日本と同じ緯度・経度にある国名を書き入れよう。



1 教科書P.20～21 を読もう。そして、次に示した世界地図A～Cについて、図中のオーストラリアを赤で、グリーンランドを青で着色しよう。



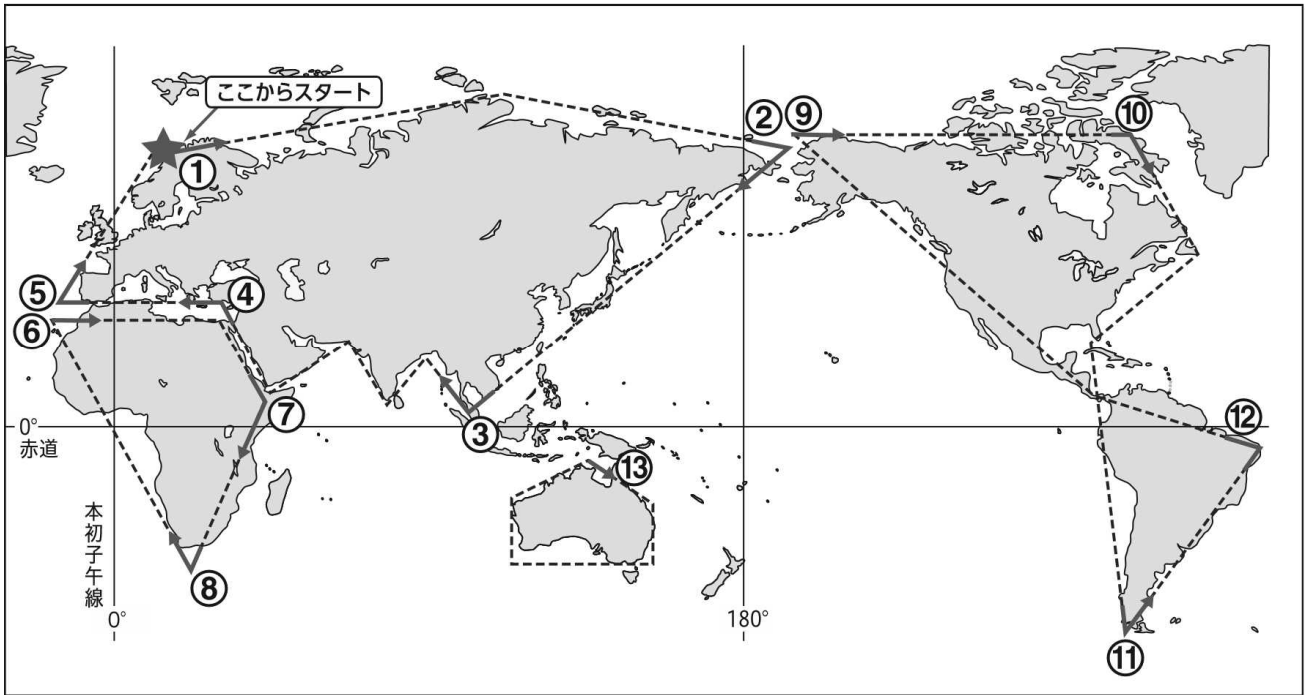
地球儀



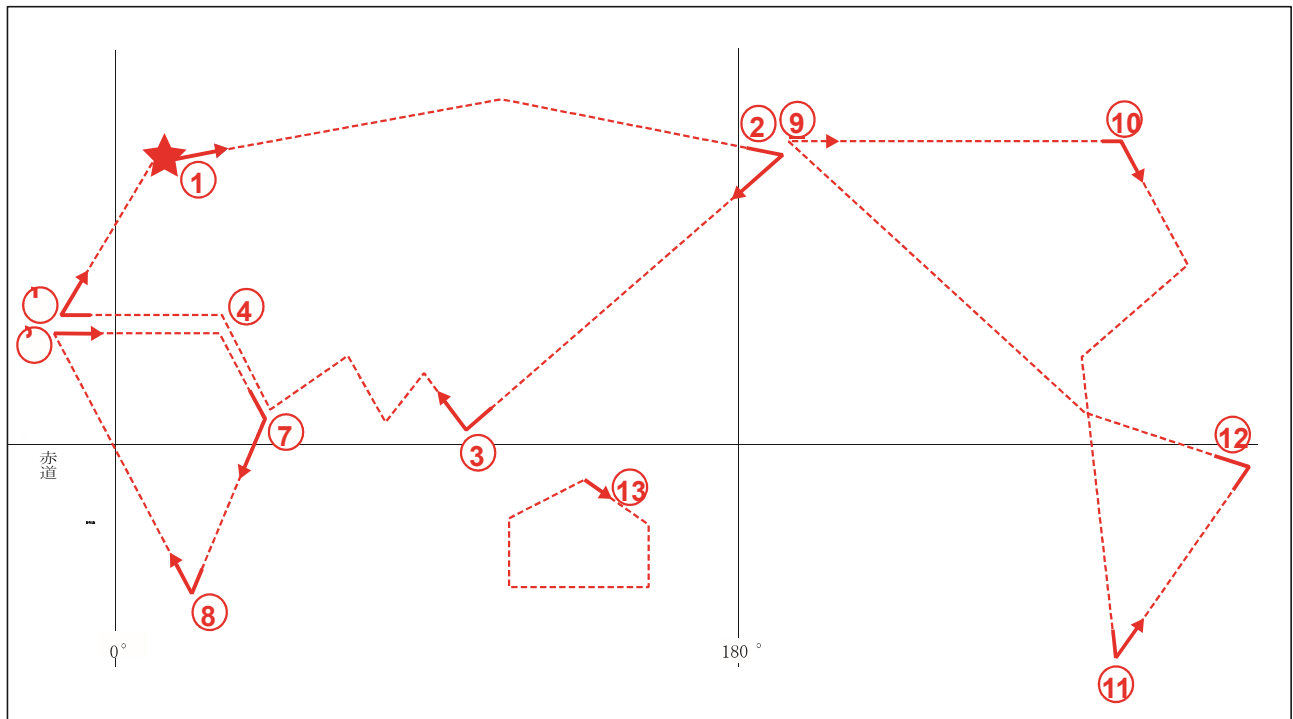
2 地球と世界地図A～Cについて、下の表の( )にあてはまる語句を記入して特徴をまとめよう。

	地球儀	世界地図A	世界地図B	世界地図C
距離	正しい	( 中心 )からのみ正しい	正しくない	正しくない
大陸などの形	( 正しい )	正しくない	( 正しくない )	( 赤道 )から遠い位置では形のゆがみが大きい
面積	正しい	正しくない	正しくない *(高緯度)に近いほど 実際より拡大する	( 正しい )
方位	正しい	( 中心 )からのみ正しい	正しくない	正しくない

1 ①から順番に⑬まで点線をなぞって略地図を描こう。



2 今度は何も見ないで下の図に描こう。



1章 正の数・負の数 (教科書 p12~p15)

組 番 名前

- 1 教科書 12・13 ページを読みましょう。  
左右両ページの日本一には、どんな数が使われているでしょうか。  
その中で、これまでに見たことのない数はどれですか。

$-41.0^{\circ}\text{C}$ ,  $66000000\text{m}^3$  など、  
見たことのない数  $-0.93$ , 「-」がついた数

- 2 教科書 14 ページの「どんなことがわかるかな」を読みましょう。  
東京と旭川の気温はそれぞれ、どんな温度を示していますか。

・東京の温度は、  $6^{\circ}\text{C}$  ・旭川の温度は、  $-6^{\circ}\text{C}$

- ※ 教科書 14 ページを読み、下の \_\_\_\_\_ にあてはまる語句を書き込みましょう。

「 $-6^{\circ}\text{C}$ 」は、マイナス  $6^{\circ}\text{C}$  と読み、 0  $^{\circ}\text{C}$  より  $6^{\circ}\text{C}$  低 い温度を示します。

- 3 教科書 14 ページの問1に取り組みましょう。

(1)  $-3^{\circ}\text{C}$  (2)  $-2.5^{\circ}\text{C}$

- 4 教科書 14 ページの問2に取り組みましょう。

旭川  $-4.8^{\circ}\text{C}$ , 札幌  $-4.3^{\circ}\text{C}$ , 釧路  $-4^{\circ}\text{C}$ , 青森  $-1^{\circ}\text{C}$

- 5 教科書 15 ページの上を読み、次の \_\_\_\_\_ にあてはまる語句を書き込みましょう。

- ①  $-3$ ,  $-3.5$ ,  $-\frac{1}{2}$  のように、0より小さい数を 負の数 といいます。  
② 負の数に対して、 $5$ ,  $0.5$ ,  $\frac{3}{4}$  のような、0より大きい数を 正の数 といいます。  
③ 0は、正の数でも負の数でもない 数です。  
④ 「+」を正の符号、「-」を 負の符号 といいます。

- 6 教科書 15 ページの問3に取り組みましょう。

(1)  $-12$  (2)  $+9$   
(3)  $+1.5$  (4)  $-\frac{2}{3}$

1章 正の数・負の数 (教科書 p15~p16)

組 番 名前

1 教科書 15 ページ 14 行目から読み、下の \_\_\_\_\_ にあてはまる語句を書き込みましょう。

正の整数 1、2、3、..... を、 自然数 といいます。

2 教科書 15 ページの問4)に取り組みましょう。

自然数は、 4, +12

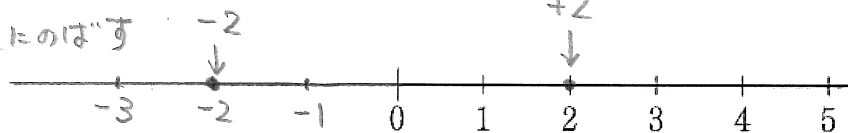
整数は、 -5, -6, 4, 0, +12

3 教科書 16 ページの「どうすればいいかな」を読みましょう。

数直線上に、+2を表す点を示しましょう。

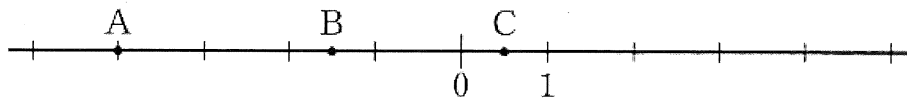
また、-2を表す点を示すには、どうすればよいでしょうか。

(例) 数直線を左にのぼす



4 教科書 16 ページの問5)に取り組みましょう。

下の数直線で、A、B、Cにあたる数をいいなさい。

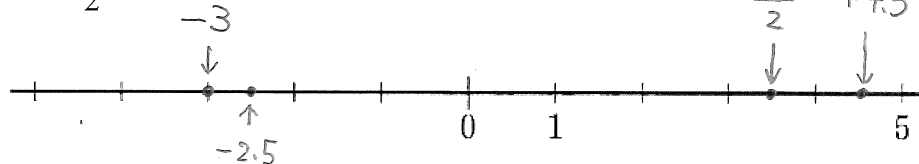


A: -4 B: -1.5 C: 0.5

5 教科書 16 ページの問6)に取り組みましょう。

次の数を、下の数直線上に表しなさい。

-3,  $\frac{7}{2}$ , +4.5, -2.5



6 教科書 16 ページの練習問題)に取り組みましょう。

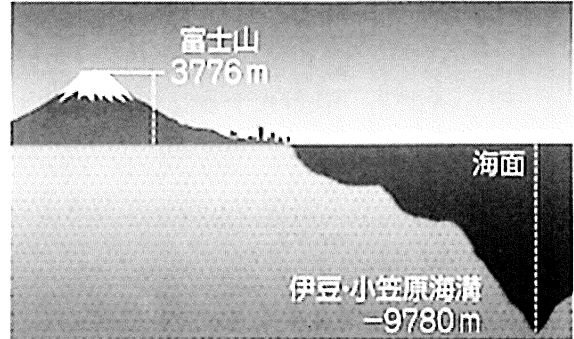
① (1) +18 (2) -36 (3)  $+\frac{1}{3}$  (4) -0.8

② 負の数 -3, 2, -10,  $-\frac{5}{6}$ , -1, -0.1 自然数 +9, 6

1 教科書 17 ページの「どんなことがわかるかな」を読みましよう。

右の図で、「富士山 3776 m」は、海面から頂上までの高さを表しています。

「伊豆・小笠原海溝 -9780 m」は、どんなことを表していますか。



(例) 海面から海底までの深さ  
など

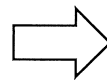
山の高さや海の高さ、収入と支出のように、互いの反対の性質をもつと考えられる量は、正の数、負の数を使って表すことができます。

互いに反対の性質をもつと考えられる量を書き出してみましよう。

(例) 増加と減少, 利益と損出 など

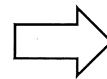
2 教科書 17 ページの例1と例2を確認しましよう。

例1 5000円の収入を、+5000円で表すとき、  
-4000円は、何を表していますか。

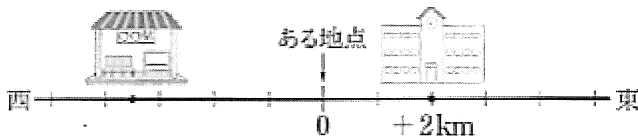


4000円の支出

例2 ある地点から2km東の地点を、+2kmで表すとき、  
3.5km西の地点は、どう表せますか。



-3.5km



3 教科書 17 ページの問1に取り組みましよう。

1000円の利益を+1000円で表すとき、500円の損失はどう表されますか。

(※損失・・・財産や利益などを失うこと)

-500円

組 番 名前

☆ ある量を考えるとき、基準を決めて、それからの増減や過不足などを、正の数、負の数で表すこともあります。

- 1 教科書 18 ページの例3を読み、下の \_\_\_\_\_ に書き込みましょう。  
バスケットボールの試合で、10 得点することを目標にしました。  
このとき、目標としていた得点との違いは、

16 得点取ったとすると、 +6 得点

7 得点取ったとすると、 -3 得点

- 2 教科書 18 ページの問2に取り組みましょう。

ある中学校の図書委員会では、読書週間の図書室の利用者数の目標を、1 日 200 人としていました。読書週間に、図書室を実際に利用した人数を調べたところ、下の表のようになりました。

右の表の空欄を埋めなさい。

曜日	月	火	水	木	金
利用者数(人)	210	195	203	193	200
目標(200人)との違い	+10	-5	+3	-7	0

☆ 反対の性質をもつ量は、例えば、「多い」、「少ない」のように、2つのことばを使って表しますが、負の数を使うと、その一方のことばだけで表すことができます。

例 「5個少ない」を「多い」を使って表すと、「-5個多い」となります。

- 3 教科書 18 ページの問3に取り組みましょう。

(1) 4個少ない [多い]

-4個多い

(2) 6 cm 短い [長い]

-6 cm 長い

(3) 3 kg 軽い [重い]

-3 kg 重い

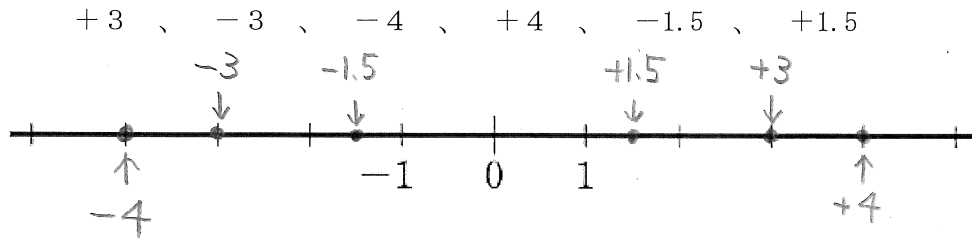
(4) 10 円たりない [余る]

-10 円余る



1 教科書 19 ページの「どんなことがわかるかな」を読みましょう。

次の数を、下の数直線上に表しましょう。



数字の部分と同じ2数について、どんなことがいえますか。

(例)

0からの距離が等しい。

2 教科書 19 ページを読み、下の \_\_\_\_\_ にあてはまる語句を書き込みましょう。

① +3に対して-3、-4に対して+4のように、+と-の符号をとりかえた数をつくることを、

符号を変える といいます。ある数と、その符号を変えた数とは、数直線上では、0について反対側にあつて、0からの距離が 等しく なっています。

② 数直線上で、0からある数までの距離を、その数の 絶対値 という。

③ 0の絶対値は、0 です。

3 教科書 19 ページの例1を確認し、問1に取り組みましょう。

	-5	+8	-3.5	$\frac{3}{4}$
絶対値	5	8	3.5	$\frac{3}{4}$
符号を変えた数	+5	-8	+3.5	$+\frac{3}{4}$

1章 正の数・負の数 (教科書 p 20~ p 22)

組 番 名前

1 教科書 20 ページを読み、問2に取り組みましょう。

(1)

大きい数

3

絶対値が大きい数

-4

(2)

大きい数

-2

絶対値が大きい数

-5

2 数の大小について、まとめましょう。

<数の大小>

- ・ 正の数は、負の数より 大きい。
- ・ 正の数は0より 大きく、絶対値が大きいほど 大きい。
- ・ 負の数は0より 小さく、絶対値が大きいほど 小さい。

3 教科書 20 ページの問3に取り組みましょう。

(1)

4

<

5

(2)

-3

>

-7

(3)

-1.6

<

-0.6

(4)

$-\frac{3}{8}$

>

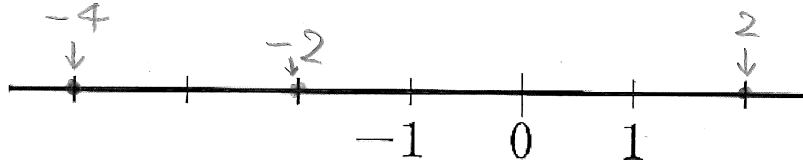
$-\frac{5}{8}$

☆ 3つの数の大小も、不等号を使って表すことができます。

例 2、-3、-4 の大小は、 $-4 < -3 < 2$  と表すことができます。

4 -4、2、-2の大小関係について、下の数直線上に表しましょう。

また、不等号を使って表しましょう。



不等号を使って表すと、 $-4 < -2 < 2$

組 番 名前： \_\_\_\_\_

### 校庭や学校周辺

教科書 p. 6・7 を見て、野外観察のマナーについて、( ) に当てはまる言葉を書きましょう。

- ( 採集 ) は必要最低限にとどめる。
- 土を掘ったり、石を持ち上げたりしたら ( もと ) に戻す。

### 観察・記録のしかた

1 ルーペの使い方について、教科書 p. 12 を読み、( ) の中に当てはまる言葉を書きましょう。

- ① ルーペは ( 目 ) に近づけて持ち、見たいものを ( 前後 ) に動かして、よく見える位置を探す。
- ② 見たいものが動かせない場合は、( 顔 ) を前後に動かして、よく見える位置を探す。

注意：ルーペでしてはいけないことは何か？

→ ルーペで ( 太陽 ) を見てはいけない！

ルーペの図は、  
教科書 p. 12 を参照

2 タンポポの花を手に持ち、ルーペで観察した。ルーペの使い方として正しいものを、ア～エの中から1つ選んで、○で囲みましょう。

ア



イ



ウ

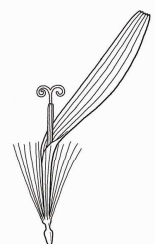


エ



3 スケッチのしかたについて、教科書 p. 13 を読み、( ) の中に当てはまる言葉を書きましょう。

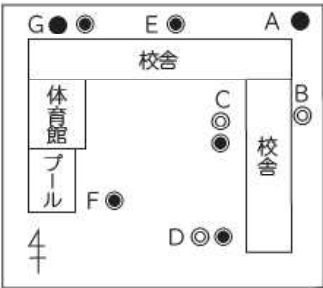
- ・ ( 目的 ) とするものだけを対象にしてかく。
- ・ 先を ( 細く ) けずった鉛筆を使い、1本の線で輪郭をはっきり表す。
- ・ ( 影 ) をつけない。
- ・ 気づいたことを ( ことば ) でも記録する。



組 番 名前：

【実習1】植物と生えている場所の特徴を調べる

校庭に生えている植物について調べた。教科書 p.14・15を読み、( ) の中に当てはまる言葉を、それぞれ語群から選んで、書きましょう。



● スギゴケ  
◎ カタバミ  
● セイヨウタンポポ

表	環境	
	日あたり	しめりけ
A	×	○
B	×	○
C	○	△
D	○	×
E	×	○
F	○	△
G	×	○

**【語群】**

セイヨウタンポポ  
カタバミ  
スギゴケ

① ( **スギゴケ** ) は、日あたりが悪くてしめりけの多いところだけ生える。

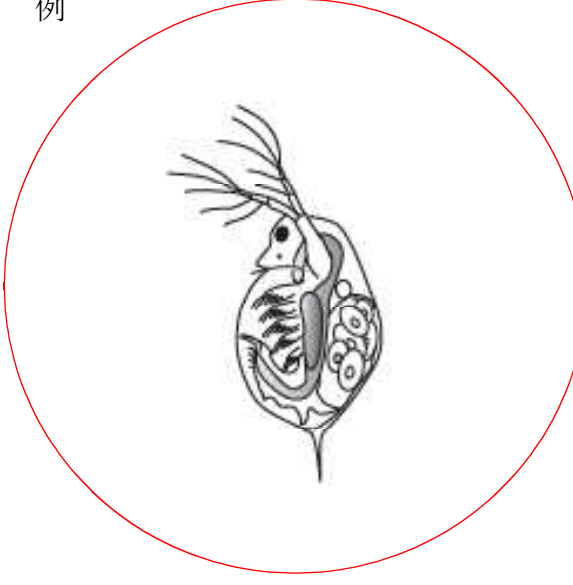
② ( **カタバミ** ) は、日あたりやしめりけにあまり関係なく生える。

③ ( **セイヨウタンポポ** ) は、しめりけの多いところには生えないが、日あたりはよくても悪くても生える。

【観察1】水中で生活している微少な生物を観察する

教科書 p.17の微少な生物のうち、2つを選んで、それぞれスケッチしてみよう。

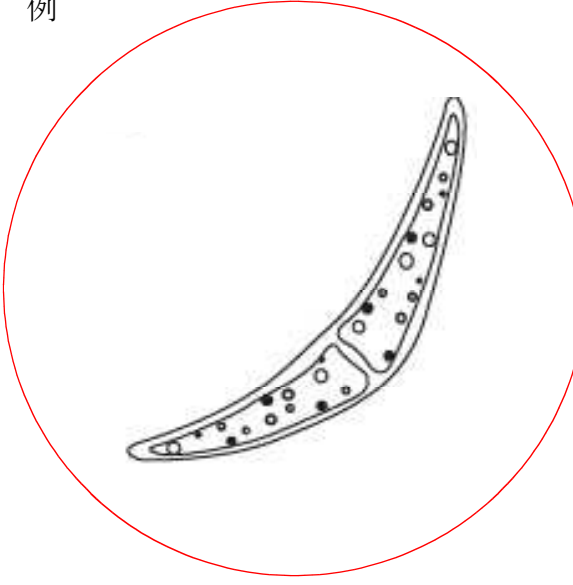
例



【 **ミジンコ** 】

選んだ微少な生物の名前

例



【 **ミカヅキモ** 】

選んだ微少な生物の名前

※ スケッチのしかたについては、教科書 p.13も見てみよう。

組 番 名前：

## 【顕微鏡の使い方】

- 1 顕微鏡の各部位の名称を下に示した。各部位を、教科書 p.18の顕微鏡の図を見ながら確認しよう。(※確認したら☑チェックを入れよう。)

- |                                |                                |                              |                              |
|--------------------------------|--------------------------------|------------------------------|------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 接眼レンズ | <input type="checkbox"/> 対物レンズ | <input type="checkbox"/> 反射鏡 | <input type="checkbox"/> しぼり |
| <input type="checkbox"/> ステージ  | <input type="checkbox"/> 調節ねじ  | <input type="checkbox"/> アーム | <input type="checkbox"/> 鏡筒  |
| <input type="checkbox"/> レボルバー | <input type="checkbox"/> クリップ  |                              |                              |

- 2 顕微鏡の使い方について、教科書 p.18を読み、( )に当てはまる言葉を書きましよう。

- |   |
|---|
| ① 顕微鏡を( <b>直射日光</b> )のあたらない明るいところに置く。   |
| ② ( <b>反射鏡</b> )の角度や( <b>しぼり</b> )を調整して視野全体が一様に明るくなるように調整する。  |
| ③ ( <b>プレパラート</b> )をステージの上へのせ、プレパラートできるだけ( <b>対物</b> )レンズを近づける。<br>※ 対物レンズを( <b>横</b> )から見ながら、少しずつ( <b>調節ねじ</b> )を回す。 |
| ④ 調節ねじを③と( <b>反対</b> )に回してプレパラートを 離していき、( <b>ピント</b> )が合ったら止める。<br>※ ( <b>接眼</b> )レンズをのぞきながら、調節ねじを( <b>ゆっくり</b> )と回す。 |
| ⑤ ものがいちばんよく見えるように、( <b>しぼり</b> )を変える。   |
| ⑥ 倍率を高くする場合は、見えるものが視野の中央にくるようにしてから( <b>レボルバー</b> )を回す。  |

- 3 顕微鏡の倍率について、教科書 p.18を読み、まとめよう。

接眼レンズが10×、対物レンズが40の場合は、10×40で400倍である。 ふつう、はじめはもっとも低い倍率で観察し、見たいところから決めてから高倍率に変えて観察する。
---

組 番 名前：

【双眼実態顕微鏡の使い方】

- 1 双眼実態顕微鏡の各部位の名称を下に示した。各部位を、教科書 p.19の顕微鏡の図を見ながら確認しよう。(※確認したら☑チェックを入れよう。)

<input type="checkbox"/> 接眼レンズ	<input type="checkbox"/> 対物レンズ	<input type="checkbox"/> 粗動ねじ	<input type="checkbox"/> 微動ねじ
<input type="checkbox"/> ステージ	<input type="checkbox"/> クリップ	<input type="checkbox"/> 鏡筒	

- 2 双眼実態教科書 p.19を読み、使い方の1～3をまとめよう。

<p>1 鏡筒の間隔を調節する。</p> <p style="text-align: center;">両目でのぞきながら、視野が重なって見えるように鏡筒の間隔を調節する。</p>
<p>2 鏡筒を上下させ、右目でピントを合わせる。</p> <p style="text-align: center;">右目だけでのぞきながら、粗動ねじをゆるめて鏡筒を上下させ、ほぼピントを合わせてから微動ねじでしっかりピントを合わせる。</p> <p style="text-align: center;">※ ねじをゆるめると本体が急に下がるので、必ず鏡筒を支えながら操作する。</p>
<p>3 視度調節リングで、左目のピントを合わせる。</p> <p style="text-align: center;">左目だけでのぞきながら、視度調節リングを左右に回してピントを合わせる。</p>

※ 双眼実態顕微鏡では、観察しながら見ているものを（ **操作** ）できる。  
また、両目で見るため、（ **立体** ）的に見える。

組 番 名前： \_\_\_\_\_

## 1 花のつくりとはたらき

### [A] 花のつくり

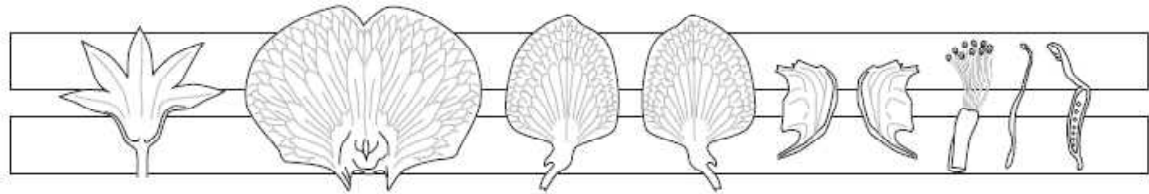
- 1 教科書p.24の「チューリップ」と「エンドウ」の花を見ると、見かけはちがっても、どちらも花弁（花びら）がある。花弁以外に、花には共通するつくりがあるのだろうか。自分の考えを書いてみましょう。

(例)

花には、めしべやおしべがある。

花がさいた後、めしべの下の部分がふくらんでくる。

- 2 花を分解してつくりを観察した。結果からわかることについて、教科書p.26を読み、まとめましょう。



<結果からわかること>

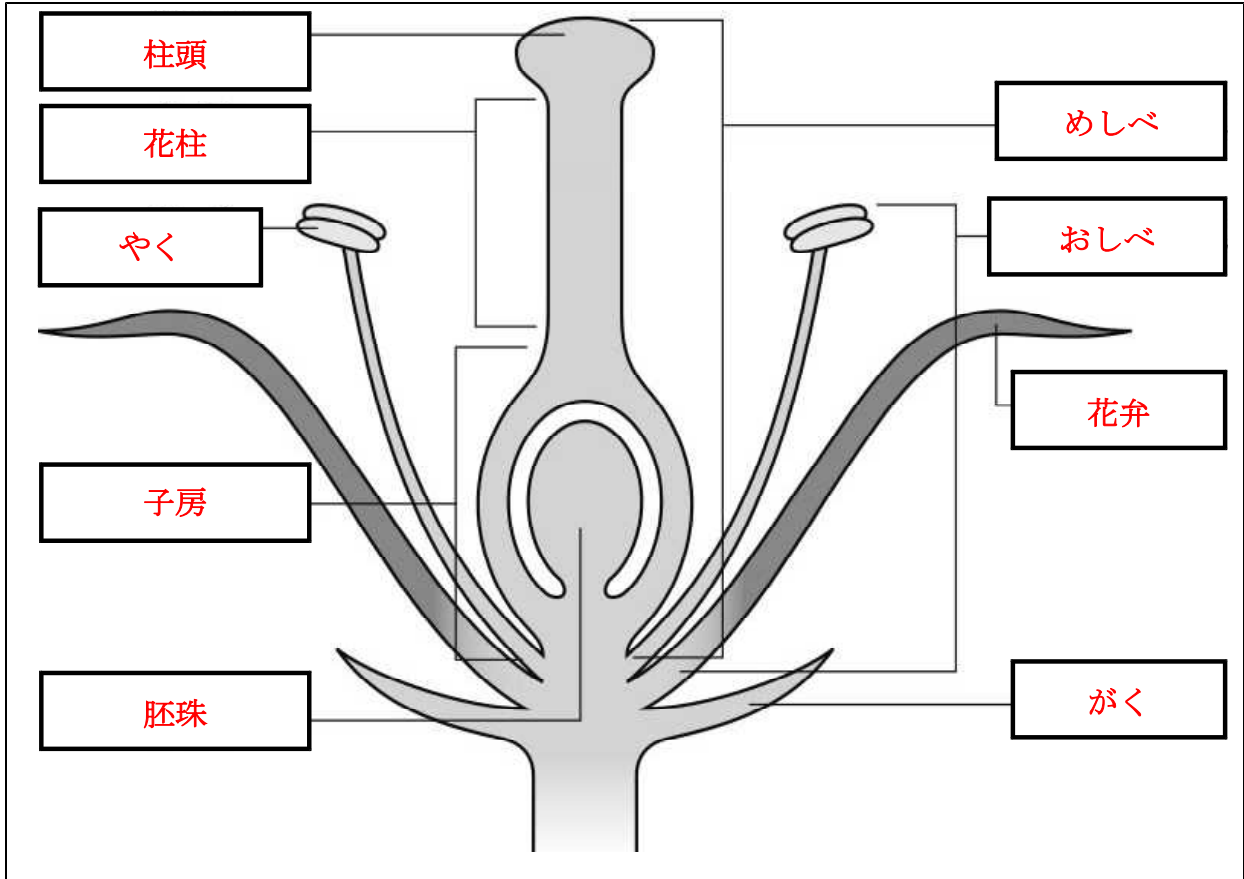
- ・花は、植物によって、花弁やおしべなどの形や数、色などがちがっている。
- ・どの花も、外側から、がく、花弁、おしべ、めしべの順になっている。
- ・めしべを切って断面を見ると、小さな粒が見られる。

- 3 花のつくりについて、教科書p.26を読み、( ) に当てはまる言葉を書きましょう。

- ・めしべの花柱の先を( **柱頭** )という。
- ・めしべの根もとのふくらんだ部分を( **子房** )という。
- ・子房の中にある小さな粒を( **胚珠** )という。
- ・おしべの先の小さな袋を( **やく** )といい、その中に( **花粉** )が入っている。

組 番 名前：

1 教科書 p. 26を読み、花のつくりについて、 に当てはまる言葉を書きましょう。



2 教科書 p. 26を読み、「離弁花」と「合弁花」についてまとめよう。  
また、それぞれ具体的な植物の名前を2つ以上、書きましょう。

離弁花	合弁花
<離弁花とは？> 頭花がたがいに離れている花	<合弁花とは？> 花弁がくっついている花
<具体的な植物の名前> アブラナ、サクラなど	<具体的な植物の名前> ツツジ、アサガオなど



## Unit 0 アルファベット①

組 番号 名前  
Class\_\_ No.\_\_ Name


1 教科書 16,17 ページを見て、アルファベットの大文字と小文字を A (a) から順に、Z (z) まで読んでみよう。

2 アルファベットの大文字 A~I までをなぞって書こう。

A B C D E F G H I

3 教科書 16,17 ページを見ながら、アルファベットの大文字 A~I までを書こう。

<1回目>

A B C D E F G H I

<2回目>

A B C D E F G H I

4 アルファベットの小文字 a~i までをなぞって書こう。

a b c d e f g h i

5 教科書 16,17 ページを見ながら、アルファベットの小文字 a~i までを書こう。

<1回目>

a b c d e f g h i

<2回目>

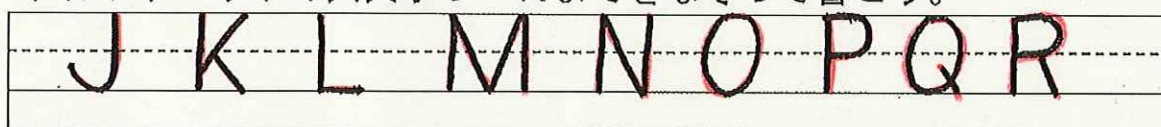
a b c d e f g h i

## Unit 0 アルファベット②

組      番号      名前  
Class\_\_ No,\_\_ Name

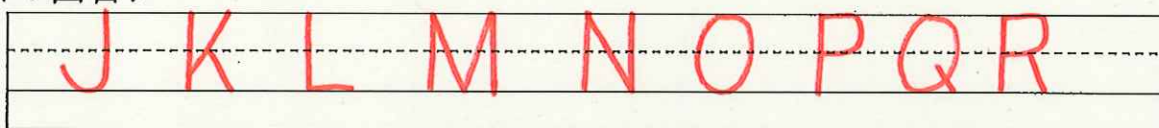

1 教科書 16,17 ページを見て、アルファベットの大文字と小文字を A (a) から順に、Z (z) まで読んでみよう。

2 アルファベットの大文字 J ~ R までをなぞって書こう。



3 教科書 16,17 ページを見ながら、アルファベットの大文字 J ~ R までを書こう。

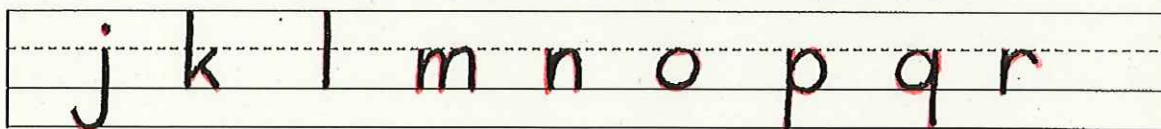
< 1回目 >



< 2回目 >

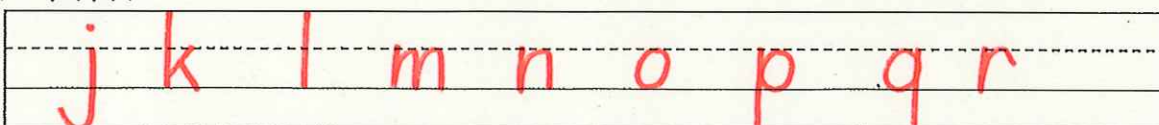


4 アルファベットの小文字 j ~ r までをなぞって書こう。

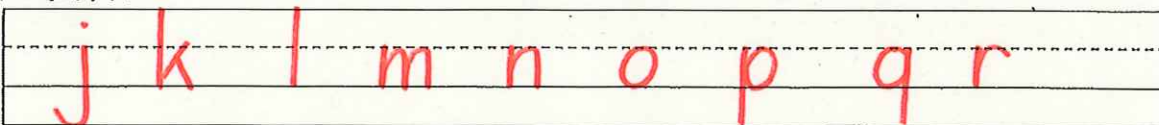


5 教科書 16,17 ページを見ながら、アルファベットの小文字 j ~ r までを書こう。

< 1回目 >



< 2回目 >

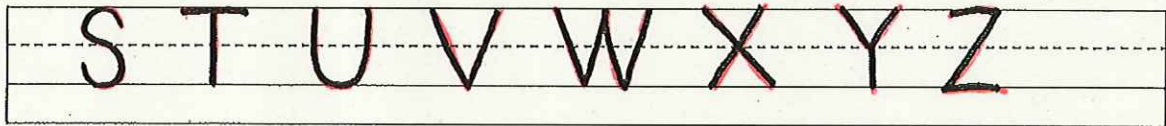


## Unit 0 アルファベット③

組 番号 名前  
Class \_\_\_ No. \_\_\_ Name

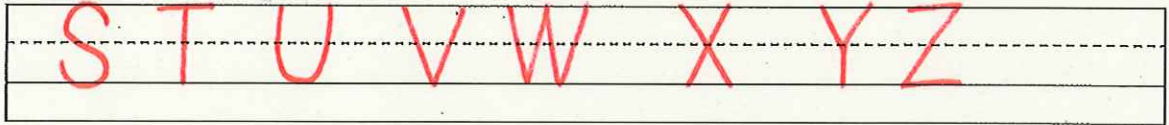

1 教科書 16,17 ページを見て、アルファベットの大文字と小文字をA (a) から順に、Z (z) まで読んでみよう。

2 アルファベットの大文字S～Zまでをなぞって書こう。

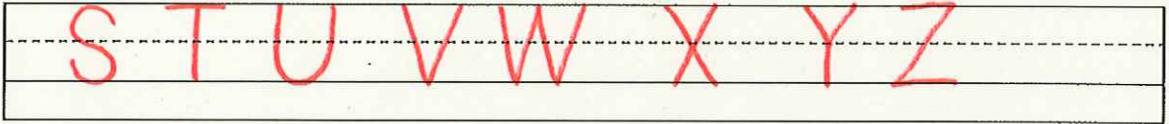


3 教科書 16,17 ページを見ながら、アルファベットの大文字S～Zまでを書こう。

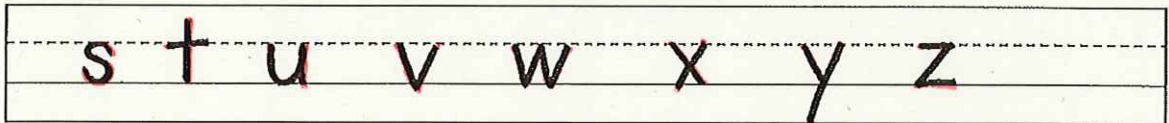
< 1回目 >



< 2回目 >

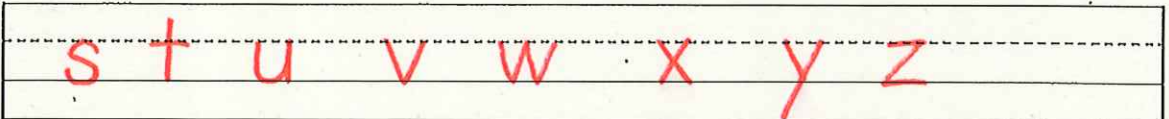


4 アルファベットの小文字s～zまでをなぞって書こう。

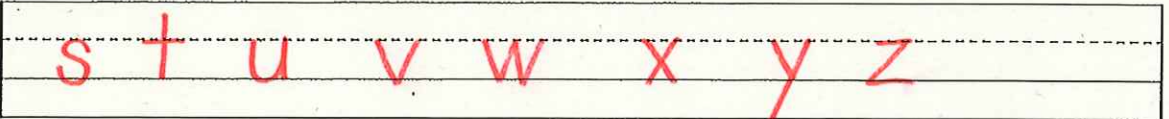


5 教科書 16,17 ページを見ながら、アルファベットの小文字s～zまでを書こう。

< 1回目 >



< 2回目 >



## Unit 0 アルファベット④

組 番号 名前  
Class \_\_\_ No. \_\_\_ Name


- 1 教科書 16,17 ページを見て、アルファベットの大文字と小文字をZ (z) から順に、A (a) まで読んでみよう。
- 2 教科書 16,17 ページをの絵を見ながら、①～⑦の言葉の意味を確かめよう。そのあと、ていねいに書き写そう。

① 

apple
apple
apple

② 

bed
bed
bed

③ 

cat
cat
cat

④ 

dog
dog
dog

⑤ 

egg
egg
egg

⑥ 

fish
fish
fish

⑦ 

guitar
guitar
guitar

## Unit 0 アルファベット⑤

組 番号 名前  
Class\_\_ No. \_\_ Name


- 1 教科書 16,17 ページを見て、アルファベットの大文字と小文字を Z (z) から順に、A (a) まで読んでみよう。
- 2 教科書 16,17 ページの絵を見ながら、①～⑦の言葉の意味を確かめよう。そのあと、ていねいに書き写そう。

① home home home

② juice juice juice

③ koala koala koala

④ lion lion lion

⑤ notebook notebook notebook

⑥ octopus octopus octopus

⑦ panda panda panda

## Unit 0 アルファベット⑥

組 番号 名前  
Class \_\_\_ No. \_\_\_ Name


- 1 教科書 16,17 ページを見て、アルファベットの大文字と小文字をZ (z) から順に、A (a) まで読んでみよう。
- 2 教科書 16,17 ページの絵を見ながら、①～⑥の言葉の意味を確かめよう。そのあと、ていねいに書き写そう。

① racket racket racket

② soccer soccer soccer

③ tennis tennis tennis

④ violin violin violin

⑤ box box box

⑥ zoo zoo zoo

～インターネットを使って学ぶこともできます～

NHKのサイト「おうちで学ぼう！NHK for School」には、英語が学べる動画があります。「新中1」をクリックまたはタップをするとプレイリストが見られます。